

保証書

ZOJIRUSHI

家庭用

沸とう電気ポット保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型 名	CH-DK10M		修理メモ
●お名前	☎		
●ご住所 〒			
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所		
保証期間	お買い上げ日より 本体1年		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

沸とう電気ポット 取扱説明書

型 名 CH-DK10M 型



●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意 2
- 各部のなまえと扱い方 4

使い方

- 湯をわかす 5
- 湯を注ぐ 6
- 残り湯をすてる 6
- 空だき防止 6

お手入れ

- 本体のお手入れ 7
- クエン酸洗浄（ピカポット） 7
- 内ぶたパッキンの交換 8
- 交換部品・別売品 8

困ったときに

- 故障かなと思ったとき 9
- アフターサービス 9
- お客様ご相談窓口 9
- 仕様 9
- 保証書 裏表紙

愛情点検

長年ご使用の沸とう電気ポットの点検を！



こんな
な
症
状
は
か

- ご使用中、電源コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 保温ランプに切りかわらないときある
- その他の異常や故障がある

ご
使
用
中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷^{※1}を負うことが想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害^{※2}または物的損害^{※3}の発生が想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

注意 △記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止 ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告

分解禁止 改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしない
流し台など水にぬれた場所に置かない
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止 ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

接触禁止 蒸気口や注ぎ口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをすることがあります。

禁止 満水表示以上の水を入れない
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



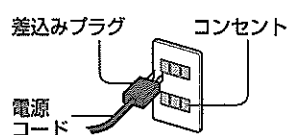
禁止 本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない
本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止 上ぶたを勢いよく閉めない
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止 ポットを転倒させない
湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止 交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

禁止 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止 電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止 水以外のものをわかさない
お茶、牛乳、酒などはわか上るときにふき出してやけどの恐れがあります。

禁止 氷を入れて保冷用に使わない
結露が生じ、感電、故障の恐れがあります。

警告

禁止 マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止 マグネットプラグをなめさせない
感電やけがの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

必ず実施 差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施 定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施 差し込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

必ず実施 上ぶたは確実に閉める
倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

注意

接触禁止 上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない
やけどの原因になります。

接触禁止 使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
やけどの原因になります。

禁止 専用の電源コード以外は使用しない
電源コードは他の機器に転用しない
故障、発火の恐れがあります。

禁止 湯わかし中および湯わかし直後は、湯を注がない
湯が飛び散りやけどの原因になります。

禁止 壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁止 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

プラグを抜く 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施 お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

お願い

■落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない
故障・破損の原因になります。

■キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する
変色や変形の原因になります。

■空だきはしない
火災・故障の原因になります。

■ラジオなどの近くで使わない
ラジオ、テレビ、無線機、インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。雑音が入る恐れがあります。

■水以外のもの（氷・スープ・牛乳・レトルト食品・お茶など）は入れない
ティーバッグやお茶の葉を入れてわかしたり、インスタント食品を調理したりすると泡立ち、内容物がふき出してやけどをすることがあります。また水路が詰まったり内容物の焦げつきや腐食の原因になります。

■熱源のそばやIH調理器の上で使わない
火災・故障の原因になります。

■本体を引きずって移動しない
机などに傷のつく恐れがあります。

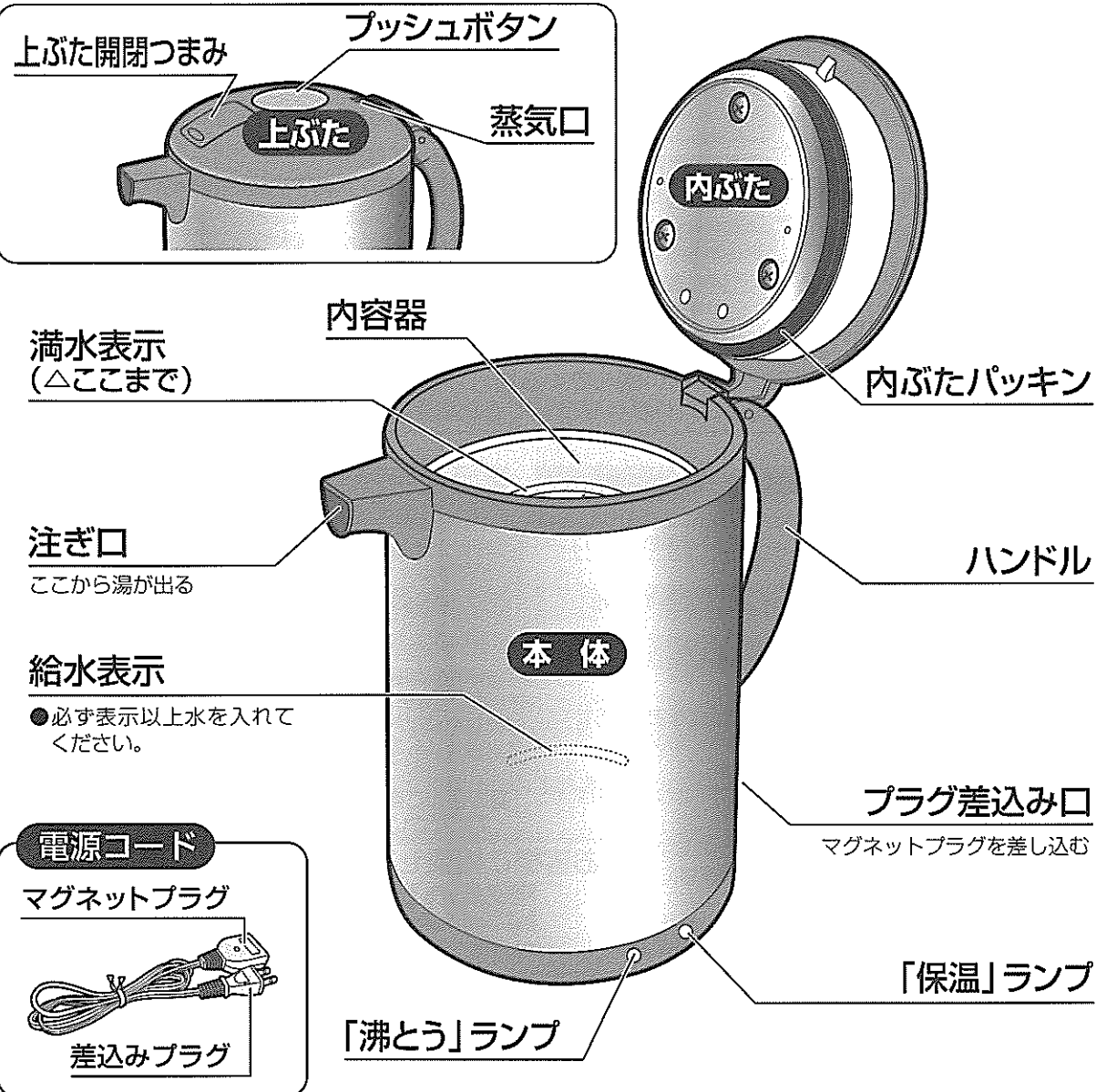
■凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる
凍結による故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災、故障、変色、変形の原因になります。

■ランプ部に湯がかからないように注意する
故障の原因になります。

お使いになるまえに

各部のなまえと扱い方



上ぶたの開け方

「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押して引き上げ、上ぶたを開ける



保護者の方へのお願い

この製品は、絵柄が可愛らしく小さなお子様が好きでさわる恐れがあります。内容物には熱湯が入っており、小さなお子様には特に危険ですので、以下のことに十分注意してお使いください。(感電・やけど・けがの恐れがあります。)

- 小さなお子様や幼児の手の届くところで使わないでください。
- 小さなお子様に使わせないでください。
- 小さなお子様や幼児が電源コード(差し込みプラグ)をさわったりなめたりしないよう十分ご注意ください。

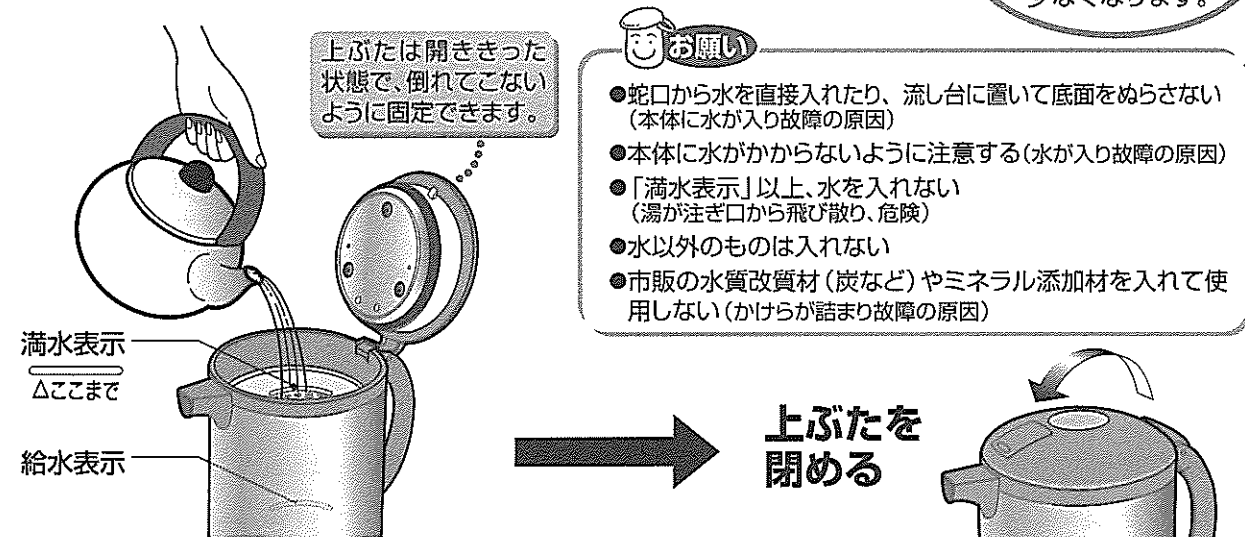
使い方

湯をわかす

初めてお使いになるときや、長期間お使いにならなかった場合は、一度湯をわかし、湯をすててからご使用ください。

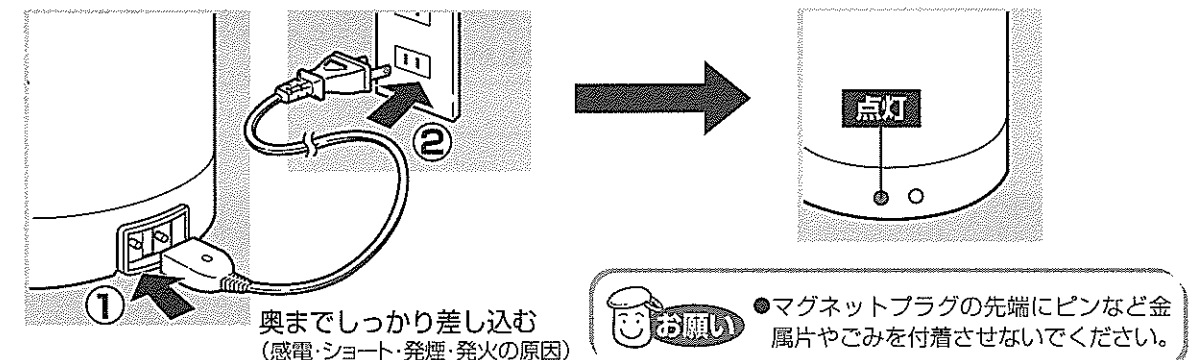
使い初めはプラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

1 上ぶたを開け、別の容器で水を入れる



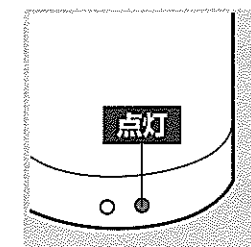
2 プラグを接続する

プラグを接続すると「沸とう」ランプが点灯し、自動的に湯わかしが始まります。



3 湯わかし → 保温

湯わかしが終わると「保温」ランプが点灯し、保温に切りかわります。



湯わかし時間 約16分

(室温20℃、水温20℃、満水)

保温中「沸とう」ランプが点灯し、再度湯わかしをすることがありますが、故障ではありません。

湯わかし中および保温中は、本体が熱くなりますので注意してください。

- やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
 - ・蒸気口にふきんをかけない
 - ・蒸気口から出る蒸気に注意する
 - ・沸とうランプ点灯中は上ぶたを開けない
 - ・湯わかし中は湯を注がない
- 保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。(自動的に湯わかしが始まります)
- ・つぎ足す水の量が少ないと湯わかしにならない場合があります。

お願い

使い方

湯を注ぐ

プラグをはずし、ハンドルを持って傾けて湯を注ぎます。

プッシュボタンの使い方

注ぐとき

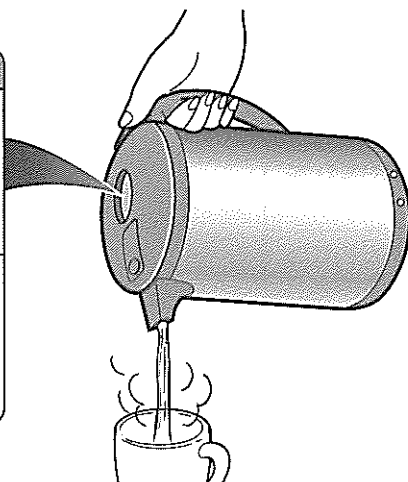


プッシュボタンを押し、図のような状態にすると注げます。

もどすとき



もう一度プッシュボタンを押し、図のような状態にもどします。



- 保温するときには再度プラグを接続してください。プラグをはずすと保温できません。

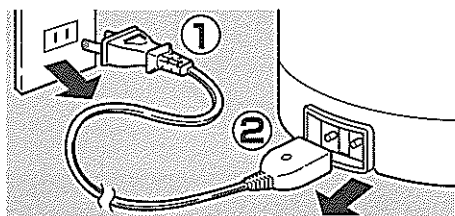
お願い

- プッシュボタンをもどした状態であっても、本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりすると注ぎ口より湯が出る場合がありますので絶対にしないでください。

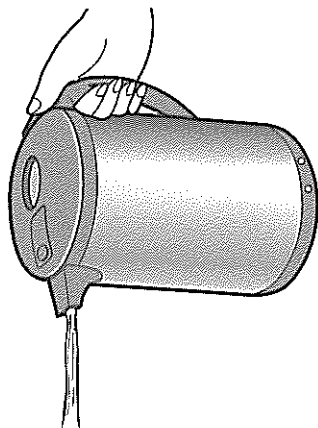
使い方

残り湯をすてる

1 プラグを抜く



2 ハンドルを持ち傾けて湯をすてる



お願い

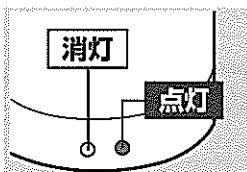
- 1日1回は残り湯をすててください。
(水アカの付着の原因になります。)

お願い

- ぬれた手で差し込みプラグやマグネットプラグを持たない
(ショート・感電の恐れ)
- 上ぶたを閉めた状態で残り湯をすてる (やけどの原因)
- 注ぎ口からのしずくが手にかからないよう注意する (やけどの原因)
- ハンドル・プラグ差し込み口に湯がかからないよう注意する
(やけど・故障の原因)

空だき防止

給水表示以下でプラグを接続した場合、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいて、湯わかしヒーターへの通電を止めます。



「沸とう」ランプが消灯、
「保温」ランプが点灯

処置

プラグを抜いて、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続する
(やけどの原因)

お手入れ 本体のお手入れ

必ずプラグを抜き、残り湯をすて、本体が冷えてから行ってください。



- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などを使わないでください。（内ぶた、内容器が傷つく原因）
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥器を使用しないでください。（樹脂の変形の原因）
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、ニオイが付かないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。
- 底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）

本体・上ぶた よく絞ったふきんで汚れをふき取る

- 丸洗いは絶対にしないでください。また、底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）

内ぶた めれた柔らかいスポンジでふき取る

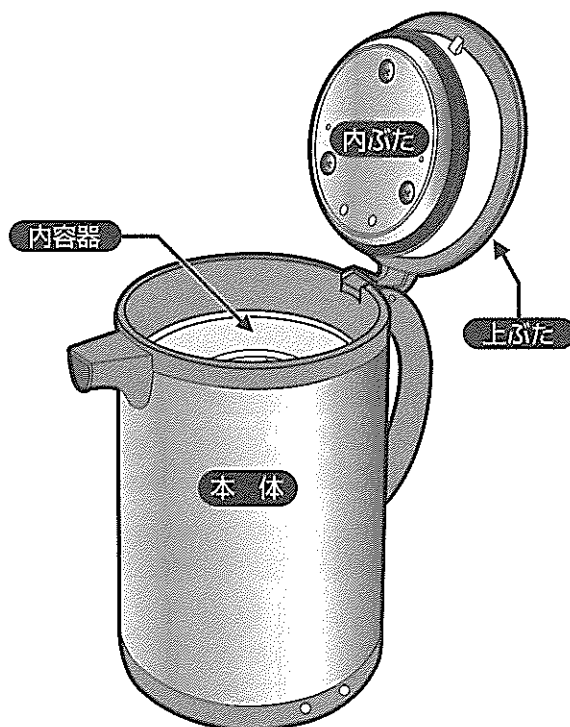
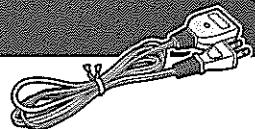
内容器 定期的にクエン酸洗浄をする → 下記参照

このようなときに…

- 赤さび状の斑点（もらいさび）がある
- 乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している（使用される水質や湯わかしの回数によって）
汚れの状態は違ってきます。

電源コード

乾いたふきんで汚れをふき取る



内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジで拭き取ってから取りつけてください。

はすし方

- ① 3本のネジをゆるめる
- ② 内ぶたパッキンをはすす



- ネジは上ぶたからはすさないでください。万一はずれた場合、ネジをなくさないでください。

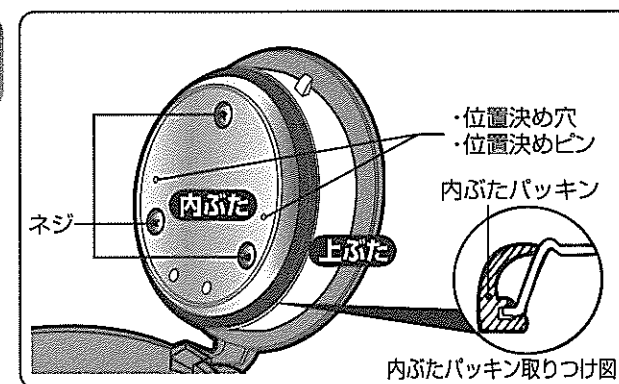
つけ方

- ① 内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む
- ② ネジを確実に締めつける



- 内ぶたをはすした場合は、正しく取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色してきたり、損傷した場合
新しい内ぶたパッキンと交換（有償）してください。



内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒した時に、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

1～3カ月に1回は クエン酸洗浄（ピカポット）



泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット（ポット内容器洗浄用クエン酸）をお使いください。（別売）→ P.8

1 コップにクエン酸30gを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示（△ここまで）まで入れる

2 プラグを接続して湯をわかし、約1時間保温する

3 プラグをはすして湯をすてる

4 水だけをわかし、湯をコップ1杯程度注いだあと、残りの湯をすてる
（内容器および注ぎ口内部をすすぐため）

※水は満水表示以上入れすぎない（ふきこぼれる恐れ）
※クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった場合は、クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。

◆洗浄時間は、水量・水温・室温などにより多少かわります。
◆汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

●アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器に付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなります。

交換部品・別売品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。
- お買い上げの際には製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
内ぶたパッキン	62-6053
電源コード	CD-KD07
ポット内容器洗浄用クエン酸ピカポット（30g×4包入）	CD-KB03

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、
一度お調べください。

症 状	原 因	直 し 方
通電しない （「沸とう」ランプ 「保温」ランプがつかない）	プラグがはさずれていませんか？ マグネットプラグの先端に金属片やごみが付着していませんか？	プラグを差し込んでください。 ピンやごみを取り除いてください。
湯がわかない （「沸とう」ランプに切りかわらない）	湯（50℃以上）を入れていませんか？	水または低温の湯を入れてください。
湯が注ぎ口や蒸気口から飛び散る	水を満水表示以上に入れていませんか？	水を満水表示以下に減らしてください。
保温中に再度湯わかしを開始する	●保温中に湯温が約80℃以下になると、再度湯わかしを開始しますが、故障ではありません。	

上ぶたの樹脂部品について

- 上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換（有償修理）してください。

アフターサービス

お客様ご相談窓口

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-fresco.com/>

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談センター

 **0570-011874**

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00

月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

仕様

型 名	CH-DK10M
定 格 容 量	1.0L
定 格	交流100V 430W 50/60Hz
平均保温時消費電力	約17W
温 度 ヒ ュ ー ス	113℃
電 源 コ ー ド	1.4m
外 形 寸 法 (c m)	幅約15.0×奥行約21.0×高さ約23.5
質 量 (コ ー ド 含 む)	約1.2kg

●平均保温時消費電力とは、1時間当たりを示し、室温20℃で満水保温の場合です。

●日本国内交流100V専用（定格100V以外の電源では使用できません。）

●特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさげください。